

2015年議事録（no1）2月役員会・定例会

1日時 2015年2月22日

2場所 厚崎公民館 研修室

3出席者

竹原、谷山夫妻・野越・泉・三宅・本木・森夫妻・柴田夫妻

4議題

① 計測器の誤差の確認

② 2015年度活動方針の中、通学路の再計測をどの様にするか

5議事録

ア 通学路の再測定

通学路の再測定の手始めとして、2011年度に計測した地点 $1\mu\text{SV/h}$ 以上の地点を再計測して、前回計測の数値との比較検討する。高線量であれば、「砦」としての何らかの対策を立てる。

計測方法 地上50cmと地表の2点で計測

2/23日と24日の二日間で、集中的に

今定例会参加者全員が分担して計測する。

イ 計測器について

アトムテックスの空中線量計測器は2台が未回収で誤差の確認ができなかった。また、8台中2台に多少の誤差の計測器があった。そのため標準検体を入手して較正の必要性を確認した。

さらに2011年度に希望会員が各人で購入したシンチレーション式サーベイメーターは、砦の会員が、主に食品計測用測定機器として使っただけで、スペクトロメーター導入以来、現在ほとんど死蔵している状態。

今回、このサーベイメーターを空中線量計測専用機器として、較正し活用することがよいのではないかとの意見が出た。この先、その較正作業に取り組み、計測活動にあたろうという意見で一致した。

他に、今年度の活動方針が山積みであったが、今回の定例会は以上の話し合いに時間を取ったので、他の活動方針の具体的取組については、次回の定例会で話しあうことになった。

文責柴田 [茂] I